



つか まえ
使う前に

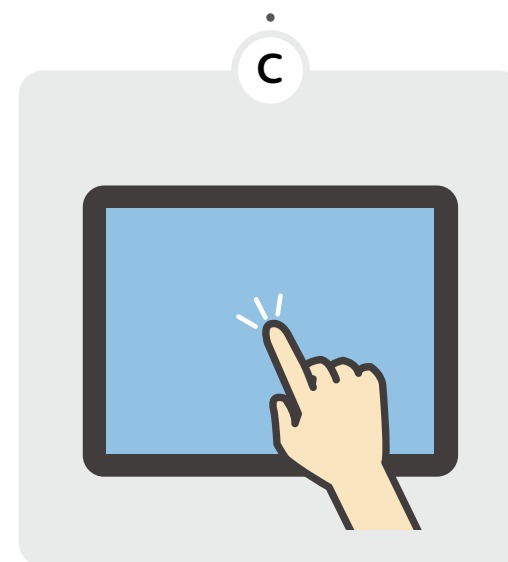
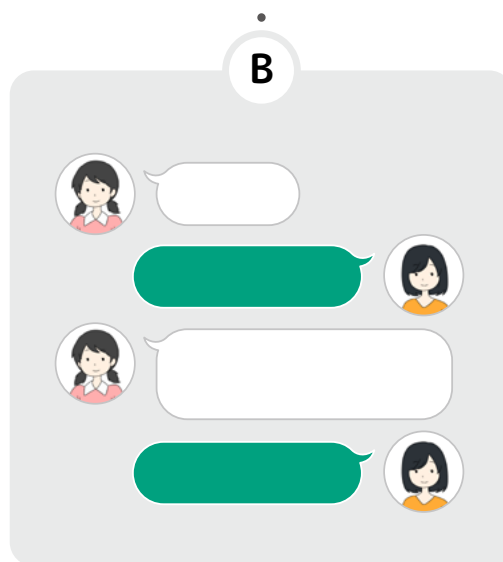
ここから、たんまつを^{つか}使^{がくしゅう}った学習がはじまります。

ここでは、たんまつを^{つか}使^{まえ}う前に知^しっておくべきことや^き気をつけておくべきことについて^{まな}学びます。

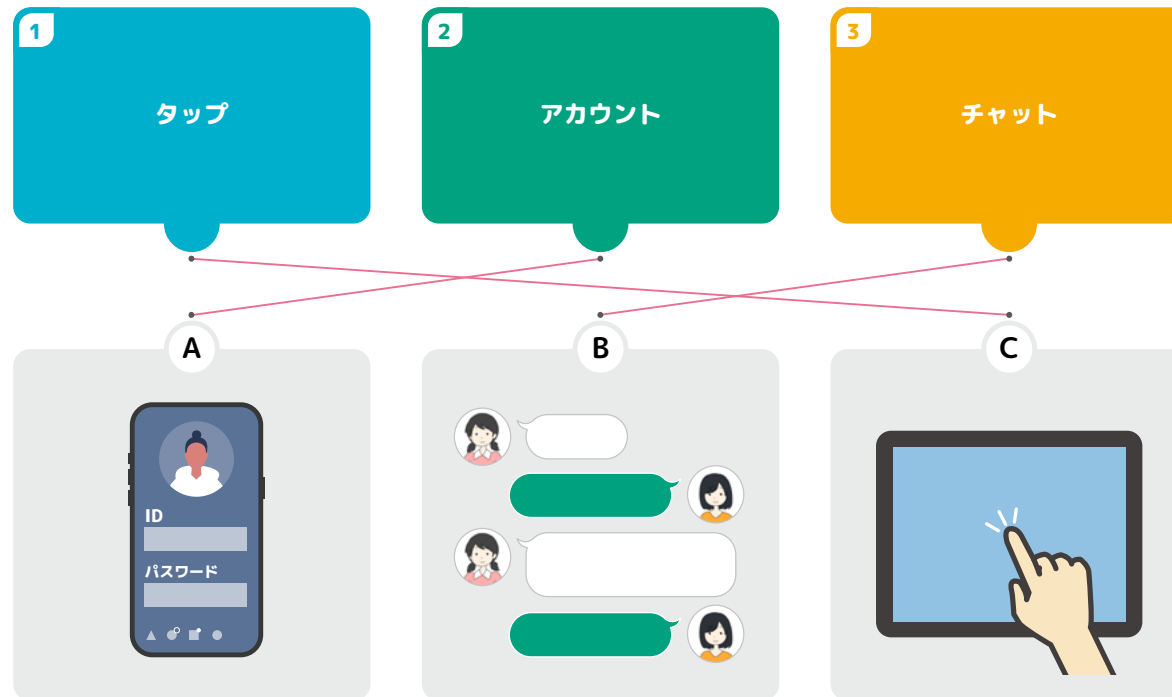
さいしょにチェックしてみよう

- ☐ わたしは、たんまつを^{つか}使^{ことば}うときの言^し葉を知^{おも}っていると思う
- ☐ わたしは、^{じぶん}自分にあ^{ほう}った方^もほうで文^じ字を入^{にゅうりよく}力することができ^{おも}ると思う
- ☐ わたしは、たんまつを^{たいせつ}大切^{つか}に使^{おも}っていると思う
- ☐ わたしは、たんまつを^{つか}使^{つか}うときに「ぜ^{かた}っ^{つか}たいにや^{かた}ってはい^しけないこと」がわ^{おも}かると^{おも}う
- ☐ わたしは、よりよいパスワ^{つく}ードの作^{かた}り方^{つか}や使^{かた}い方^しを知^{おも}っていると思う
- ☐ わたしは、たんまつのじゅう^{でん}電^{おも}をわす^{おも}れたことがない^{おも}と思う

これから、たんまつを使った学習がはじまります。
 上の1～3の言葉のせつ明として正しいものを、下の①②③の絵からえらび、線でつなげましょう。



せい
正かい



★ スキルのポイント

「タップ」とは、指で軽くさわることです。

「アカウント」とは、その人のことをはんだんするもので、家にたとえば住所のようなもの、「パスワード」とは家のカギのようなものです。パスワードはとても大切なものなので、人に教えないようにしましょう。

「チャット」とは、ネット上での文字だけのコミュニケーションのことです。

タブレットでは、いろいろな方ほうで文字を入力することができます。
 つぎ ことば じぶん ほう にゅうりよく
 次の3つの言葉を、自分にあつた方ほうでそれぞれ入力してみましょう。

1

おいしい

2

ごはん

3

がっこう

キーボードで

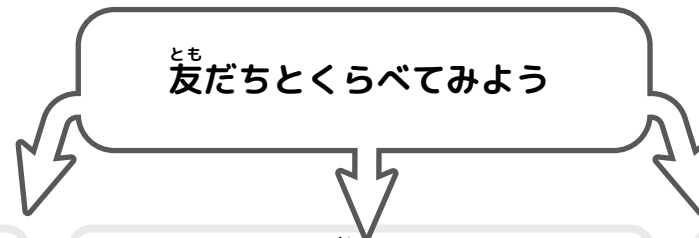


て が
手書きで



おんせい
音声で





キーボードで



てが
手書きで



おんせい
音声で



★ スキルのポイント

もじ にゅうりょく
文字の入カは、これからひつようなスキルになります。

じぶん にゅうりょく
自分にあつた方ほうで入カできるようにするとともに、ぜひキーボード入カに
もチャレンジしてみましょう。

れんしゅう じゅう
くりかえし練習することが重ようです。



つぎ
次の3つのことを^{じっ}実さいにやってみて、^{とも}友だちとくらべてみましょう。

1

たんまつを
「しずかに」
とじる

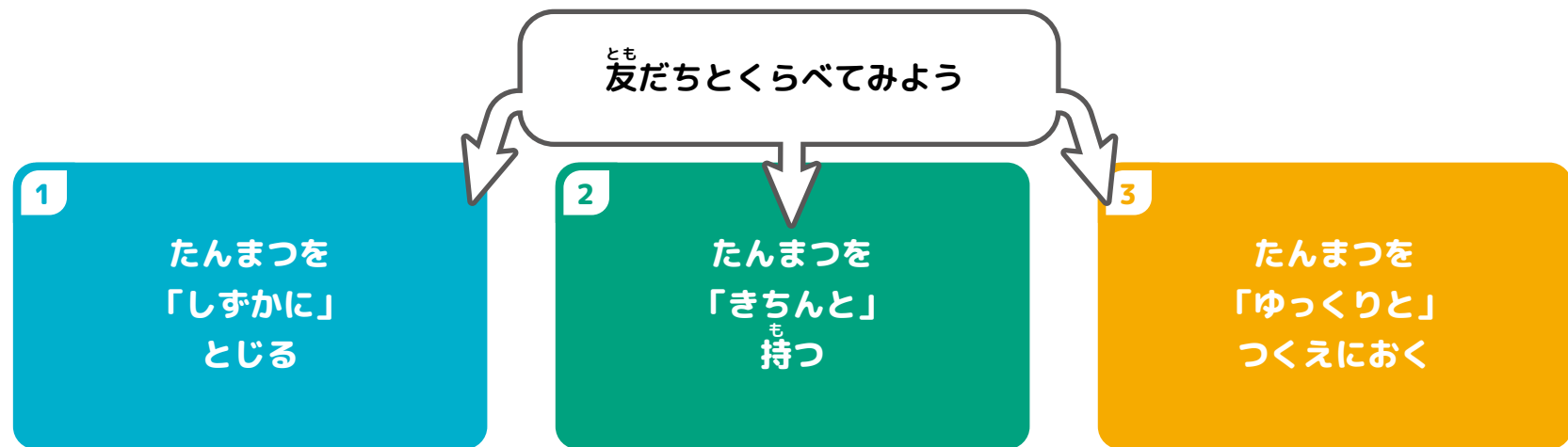
2

たんまつを
「きちんと」
^も持つ

3

たんまつを
「ゆっくりと」
つくえにおく





★ スキルのポイント

たんまつは、大切に^{たいせつ}使わ^{つか}ないとこわれてしまうことがあります。
もし、こわれてしまうと、しゅうりのために^{じかん}時間がかかり、みんなと^{おな}同じようにたん
まつを^{つか}使えなくなることもあります。

たんまつを^{つか}使うときは、できるだけやさしくさわったり、しっかりと^{りょうて}両手で^も持ったり、
ゆっくりとつくえに^{こころ}おいたりすることを心がけましょう。



どのくらいあぶないのかな？

つぎ
次のことは、どのくらいあぶないでしょうか。

「やらないほうがよい」か「ぜったいにやってはいけない」に^わ分けてみましょう。

1

たんまつの^{うご}動きが
おそいので、少し^{つよ}強く
タップした

2

とも
友だちのたんまつの
勝手にログインした

3

きょうしつ とも
教室で友だちの^き着がえの
^{どう}動画をこっそりとした

やらないほうがよい A

B ぜったいにやってはいけない

せい
正かい

やらないほうがよい A

1
たんまつの動きが
おそいので、少し強く
タップした

B ぜったいにやってはいけない

2
とも
友だちのたんまつに
勝手にログインした

3
きょうしつ とも
教室で友だちの着がえの
動画をこっそりとった

★ スキルのポイント

とも
友だちのたんまつに勝手にログインしたり、とも
友だちの着がえをこっそりとったりするこ
とは、はんざいなのでぜったいにやってはいけません。

すこし強くタップすることも、たんまつがこわれたりするおそれがあるので、できれば
やらないほうがよいでしょう。





パスワードの^{つく}作り方や^{かた}使い方

パスワードにかんする^{こうどう}3つの^{もんだい}行動を、「○^{もんだい}問題はない」「×^{もんだい}問題がある」にわけてみましょう。

1

わすれないように、パス
ワードを^{じぶん}自分の^{じょうび}たん生日
(1215)にした

2

わすれるかもしれないの
で、^{とも}友だちにパスワード
を^{おし}教えた

3

^{とも}友だちがパスワードを
^{にゆうりよく}入力しているときは、
その^{ようす}様子を見^みないように
した

○^{もんだい}問題はない A

B ×^{もんだい}問題がある

正しい

○ 問題はない A

3 とも
友だちがパスワードを
入力しているときは、
その様子を見ないように
した

B × 問題がある

1
わすれないように、パス
ワードを自分のたん生日
(1215) にした

2
わすれるかもしれないの
で、友だちにパスワード
を教えた

★ スキルのポイント

パスワードを自分のたん生日にしてしまうと、ほかの人に簡単に予想されてしまいます。

パスワードは、他の人が簡単に予想できないようにして、だれにも教えず、もし友だちがパスワードを入力しているときは、その様子を見ないようにしましょう。



でん じゅう電できていないのは

いえ も
家から持ってきたたんまつが、じゅう電できていませんでした。
つぎ なか
次の中から、自分が一番 じぶん いちばん やってしまいそうなことをえらんでみましょう。

1

あさ がっこう
朝、学校のしたくをした
でん
ので、じゅう電できな
かった

2

でん
あとでじゅう電しようと
おも わす
思って忘れてしまった

3

でん
じゅう電するひつようが
おも
ないと思っていた

4

かぞく でん
家族がじゅう電してくれ
おも
ていると思っていた

5

でん
じゅう電できていると
おも
思っていたら、コンセン
トにささっていなかった

とも
友だちとくらべてみよう

1

あさ がっこう
朝、学校のしたくをした
ので、じゅう電^{でん}できな
かった

2

あとでじゅう電^{でん}しようと
おも わす
思っ^{おも}て忘^{わす}れてしまった

3

じゅう電^{でん}するひつようが
ないと思^{おも}っていた

4

かぞく
家族がじゅう電^{でん}してくれ
てい^{おも}と思^{おも}っていた

5

じゅう電^{でん}できていると
おも 思^{おも}っていたら、コンセン
トにささ^さっていなかった



スキルのポイント

たんまつがじゅう電^{でん}できていないと、がっこうでつかうことができずにこま^{こま}困^{こま}ってしまいま
す。

「どんなときにじゅう電^{でん}できていないのかな」と自分^{じぶん}がやってしまいそうなことを
そうぞう想像^{そうぞう}してみましよう。





つか まえ
使う前に

まとめ

じょうず つか 上手に使うために

たんまつは、^{つか}使おうと思えば、^{おも}学習だけでなく^{がくしゅう}遊びにも^{あそ}使えてしまいます。

「なぜ、たんまつが^{はい}配ふされているのか」、その^{りゆう}理由を考えながら、たんまつを^{ゆう}有こうに^{つか}使っていきましょう。

チェックしてみよう

- ☐ わたしは、たんまつを^{つか}使うときの^{ことば}言葉を^{めい}せつ明することができる
- ☐ わたしは、^{じぶん}自分にあつた^{ほう}方ほうで^{もじ}文字を^{にゅうりよく}入力することができる
- ☐ わたしは、たんまつを^{たいせつ}大切に^{つか}使うことができる
- ☐ わたしは、たんまつを^{つか}使うときに「ぜったいにやってはいけないこと」を^{めい}せつ明することができる
- ☐ わたしは、よりよいパスワードの^{つく}作り方や^{かた}使い方を^{つか}せつ明^{かた}することができる
- ☐ わたしは、たんまつの^{でん}じゅう電をわすれないようにくふうすることができる